

経済産業委員会 質問要旨

令和5年3月22日

立憲民主党

階 猛

1. GX経済移行債の発行額20兆円の具体的根拠と変動可能性（担当大臣）
2. 20兆円による支援先、支援事業の決定基準とくに採算性の考慮方法（担当大臣）
3. 20兆円の支出方法（補助金、出資、融資）の決定基準と財政投融资、民間投融资との役割分担（担当大臣）
4. 20兆円の償還原資である化石燃料賦課金の収入見込み総額と確実性（担当大臣）
5. 20兆円の償還原資である特定事業者負担金の収入見込み総額と確実性（担当大臣）
6. 「特定事業者」の選定基準と想定事業者数（担当大臣）
7. 脱炭素の取り組みの進展が上記の賦課金、負担金の収入総額に与える影響（担当大臣）
8. 本法案7条1項により、GX移行推進債を償還財源が不確実なまま10年にわたり発行し続けることは、特例公債や復興債と比較すると異例の扱いである。財政法4条1項の例外として認めてよいのか（財務省政府参考人）
9. その他、本法案に関する政府、参考人の答弁に関連する事項（担当大臣）

以 上

・配布資料あり